

# 2017年3月期第1四半期 決算説明資料

2016年7月28日

アイティメディア株式会社  
証券コード：2148 東証マザーズ

# サマリー

---

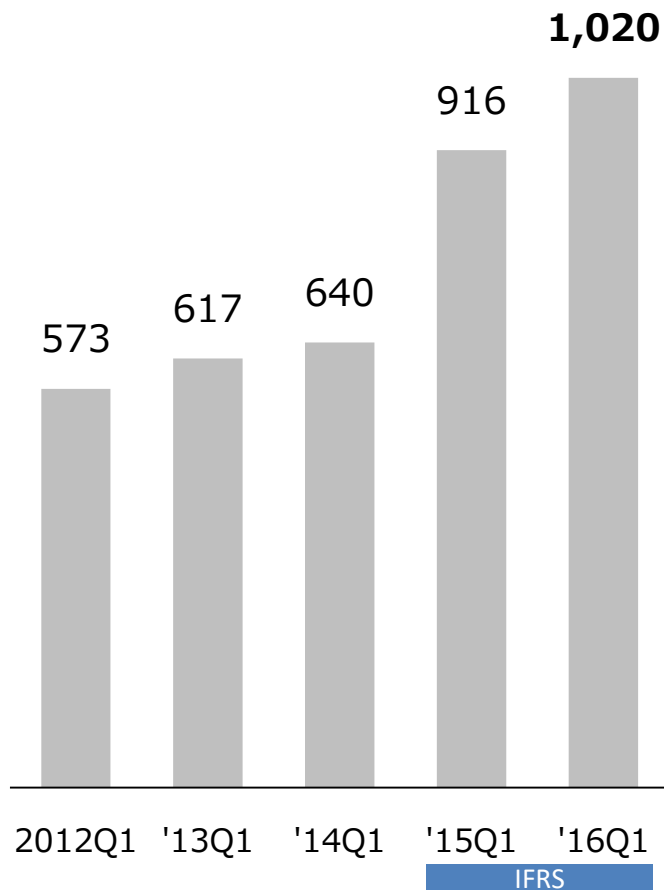
- **当四半期決算よりIFRSに移行**
- **成長継続。11.3%増収、EBITDA増益**
- **営業減益。事業拡大と移転によるコスト増**
- **通期業績予想に対し計画の範囲内で進捗**

# \* 会計基準の変更に伴う対応について

- 当社は、当四半期決算より、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用いたします。
- 本資料の業績数値は、比較年度である2015年度よりIFRS基準、2014年度以前は日本基準に基づき記載しております。
- 基準間差異の詳細につきましては、補足資料および決算短信をご覧ください。

# 第1四半期売上高の推移

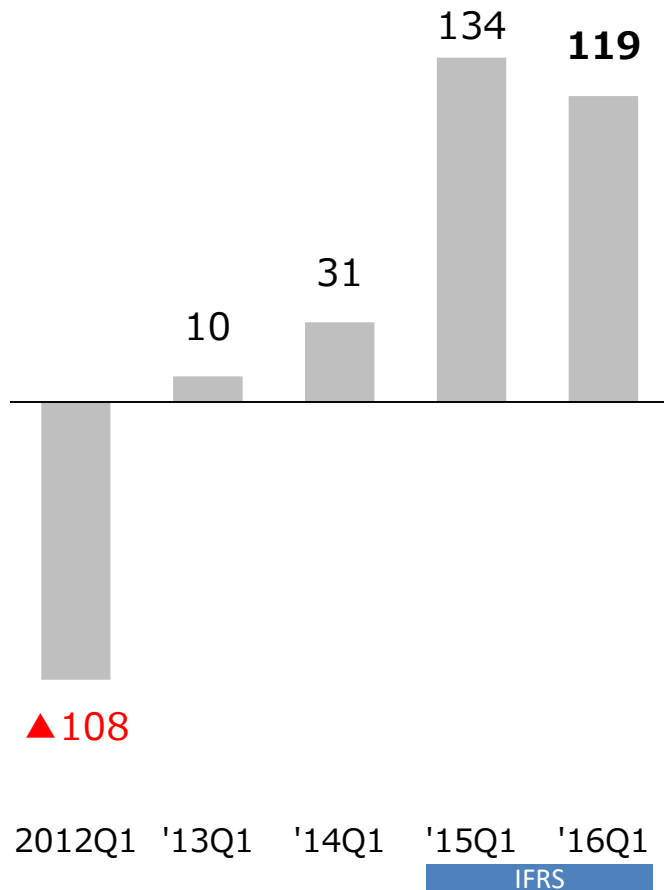
単位：百万円



過去最高  
11.3%増

# 第1四半期営業利益の推移

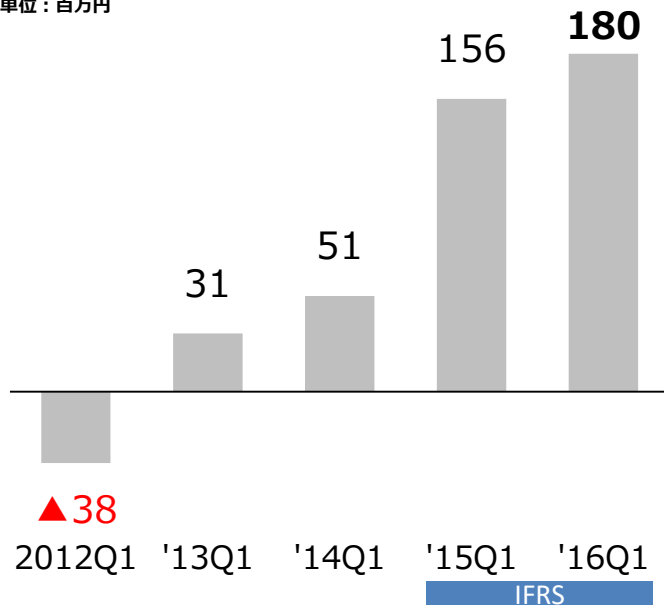
単位：百万円



事業拡大と移転  
コスト増

# 第1四半期EBITDAの推移

単位：百万円



## EBITDA増益 実力値は成長

### EBITDA（イービットディーエー）

会計基準や税制等の影響を考慮し、キャッシュベースの継続的な業績評価指標として、EBITDAを今後利用してまいります。

※ 営業利益 + 減価償却費 + のれん減損 ± その他の一時損益

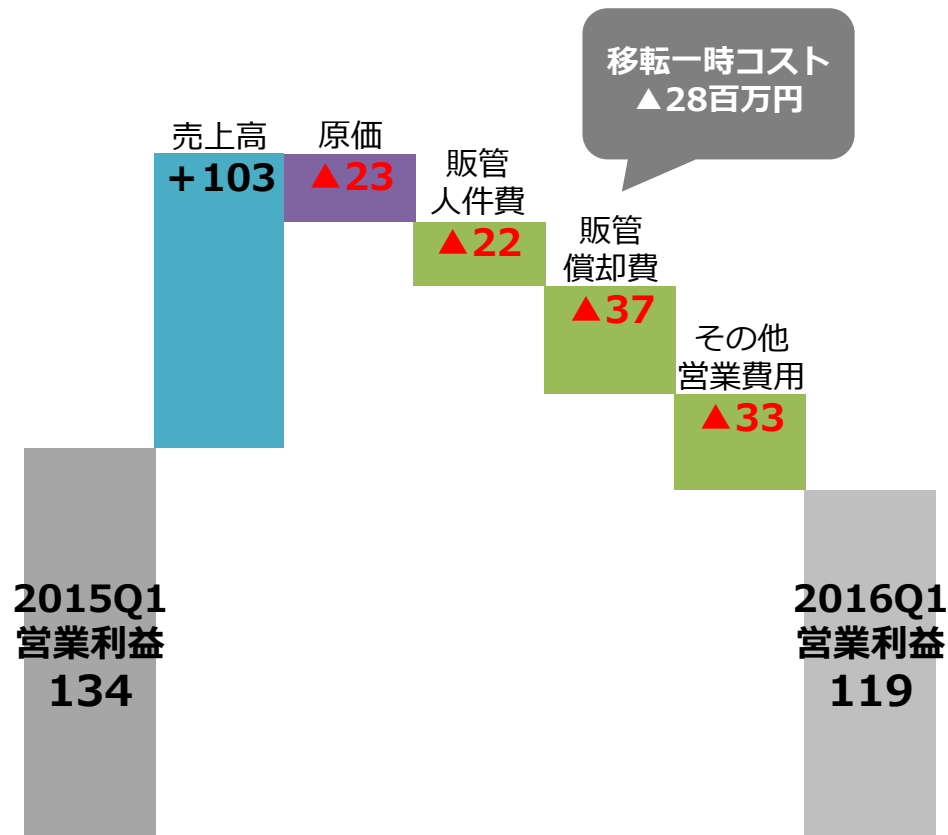
# 連結損益計算書

単位：百万円

	2015年度Q1		2016年度Q1		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	916	100.0%	1,020	100.0%	+11.3%
売上原価	377	41.2%	401	39.4%	+6.3%
売上総利益	538	58.8%	618	60.6%	+14.8%
営業費用	404	44.1%	498	48.9%	+23.2%
EBITDA	156	17.1%	180	17.7%	+15.4%
営業利益	134	14.6%	119	11.7%	▲10.7%
税引前四半期利益	141	15.4%	116	11.4%	▲17.9%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	92	10.1%	67	6.6%	▲27.3%
親会社の所有者に帰属する 包括利益	129	14.1%	66	6.5%	▲48.7%

# 営業利益の前年同期比変動要因

単位：百万円

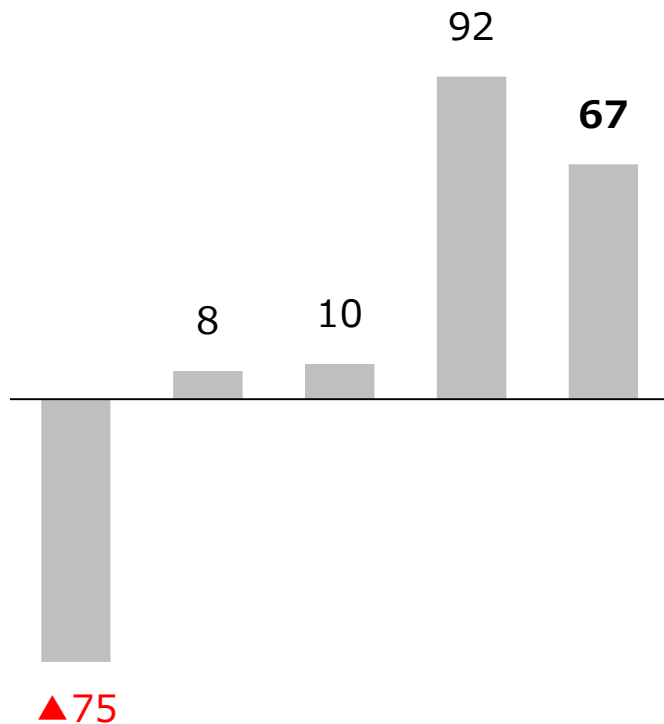


売上成長  
事業拡大と  
移転による  
コスト増



# 第1四半期 四半期利益の推移

単位：百万円



## Q2以降 増益基調へ

2012Q1 '13Q1 '14Q1 '15Q1 '16Q1

IFRS

※ 2014年度以前の数値は、四半期純利益または親会社株主に帰属する四半期純利益です。

# 四半期トレンド

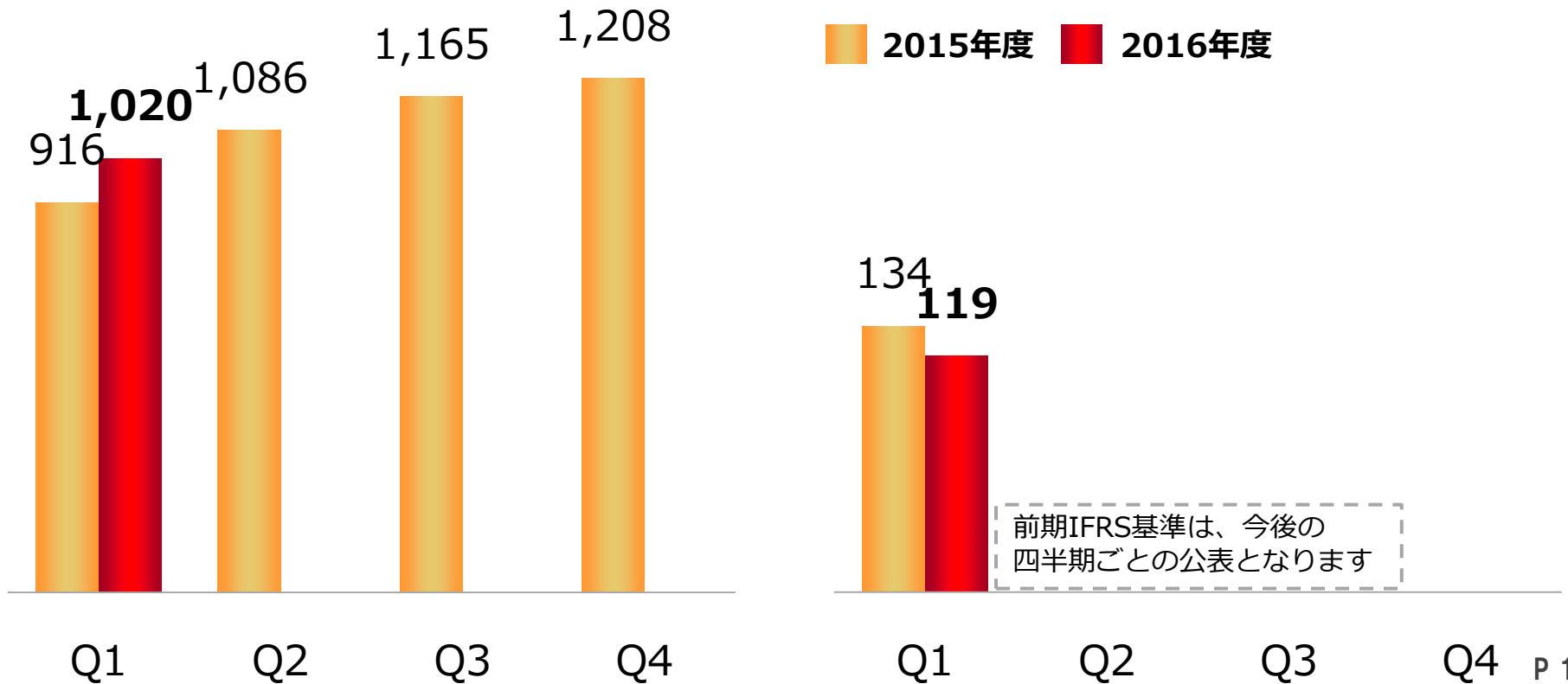
売上高

## 下期偏重のトレンドは当期も同様

営業利益

単位：百万円

単位：百万円



# 四半期トレンド（累計）

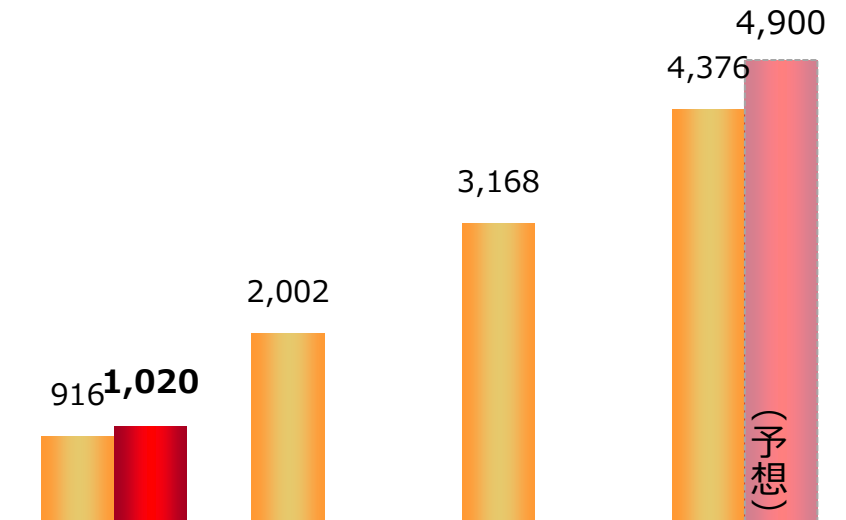
## 売上高

## 業績予想に向けて計画の範囲内で進捗

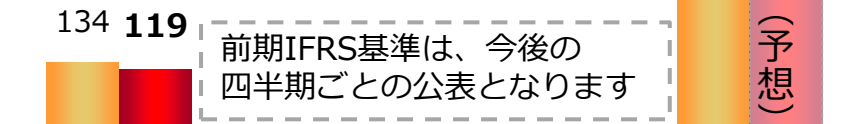
## 営業利益

単位：百万円

単位：百万円



2015年度 2016年度



Q1累計 Q2累計 Q3累計 Q4累計

Q1累計 Q2累計 Q3累計 Q4累計

→ 通期業績予想に対する進捗率 → 100%

→ 通期業績予想に対する進捗率 → 100%

20.8%

20.9%

12.0%

16.4%

# 連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	2016年3月末	2016年6月末	差異
資産の部	流動資産	4,098	3,802	▲295
	非流動資産	1,597	1,583	▲14
	資産合計	5,696	5,386	▲310
負債の部	流動負債	928	625	▲303
	非流動負債	31	30	▲1
	負債合計	960	655	▲305
資本の部	資本金/資本剰余金	3,446	3,452	+6
	利益剰余金	1,262	1,251	▲10
	自己株式	▲44	▲44	—
	他包括利益累計額	72	71	▲1
	親会社の所有者に 帰属する持分	4,736	4,731	▲4
	資本合計	4,736	4,731	▲4
	1株当たり親会社の所有者 に帰属する持分	243.76円	243.51円	▲0.25円
	親会社所有者帰属持分比率	83.1%	87.8%	+4.7pt

## 資産合計

・現金及び現金同等物	: ▲143
・営業債権及びその他の債権	: ▲168
・その他の金融資産 (非流動資産)	: +87

## 負債合計

・未払法人所得税	: ▲199
・その他の流動負債	: ▲90

## 資本合計

・親会社の所有者に 帰属する四半期利益	: +67
・剰余金の配当	: ▲77

# 連結C/F計算書

(単位：百万円)	2015年度Q1	2016年度Q1	差異
営業活動による キャッシュ・フロー	37	33	▲4
投資活動による キャッシュ・フロー	▲413	▲100	+313
財務活動による キャッシュ・フロー	▲56	▲76	▲19
現金及び現金同等物 の増減額	▲432	▲143	▲288
現金及び現金同等物 の期首残高	2,909	2,768	▲141
現金及び現金同等物 の四半期末残高	2,476	2,624	+147

## 営業C/F

- ・ 税引前四半期利益 : 116
- ・ 営業債権及びその他の債権の減少額 : 168
- ・ 法人所得税の支払額 : ▲202

## 投資C/F

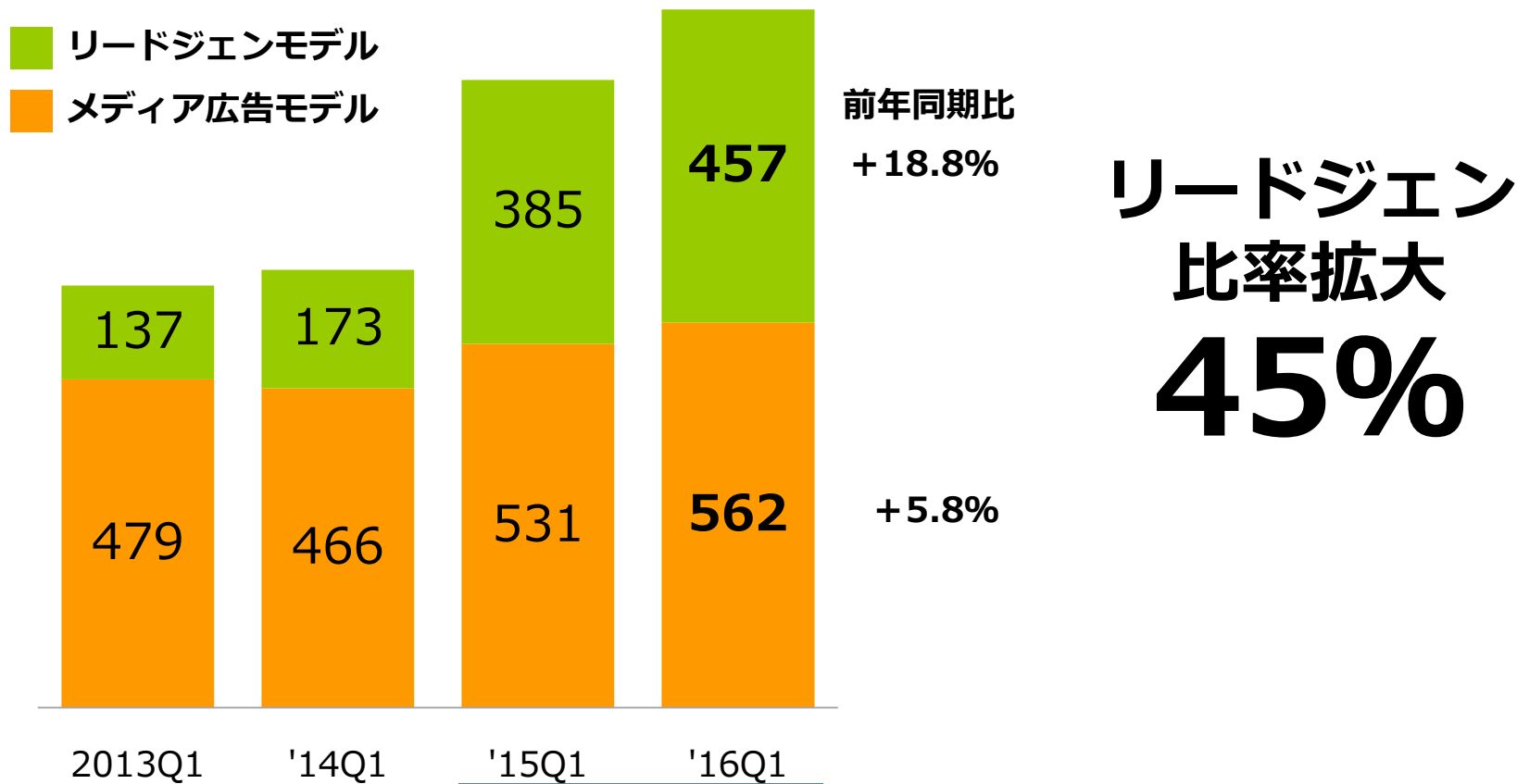
- ・ 差入保証金の差入による支出 : ▲92

## 財務C/F

- ・ 配当金の支払 : ▲75

# リードジェンとメディア広告の売上推移

単位：百万円

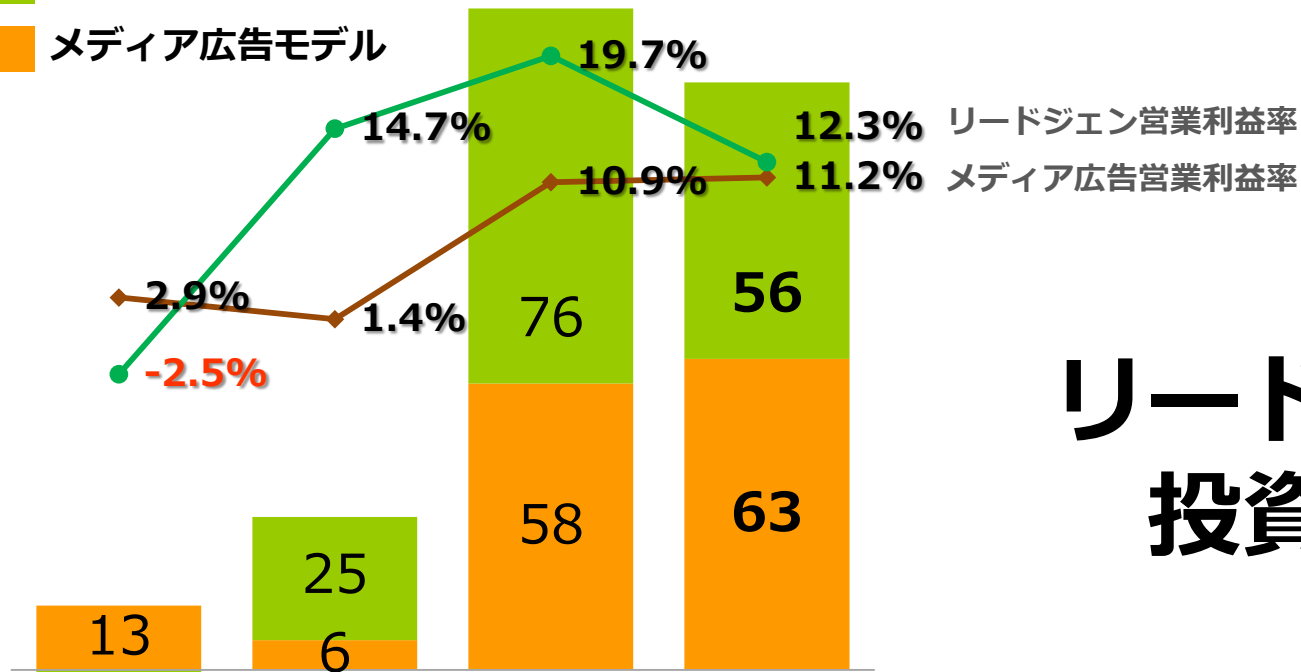


# リードジェンとメディア広告の営業利益推移

単位：百万円

■ リードジェンモデル

■ メディア広告モデル



リードジェン  
投資強化

2013Q1

'14Q1

'15Q1

'16Q1

IFRS

# リードジェン ポートフォリオ

2006年～ 米国の先進的なノウハウを活用



2015年～ M&Aにより圧倒的なシェア獲得

キーマンズ ネット

2015年～ システム開発会社向けのサービス開始



2016年～ 産業テクノロジー分野への領域拡大



## リードジェン 投資強化



# リードジェン 概況

- 新サービスへの投資により事業規模拡大



- 売上18.8%成長
- コスト増により減益
- 顧客数は大幅増加。61.3%増

# リードジェン 業績動向

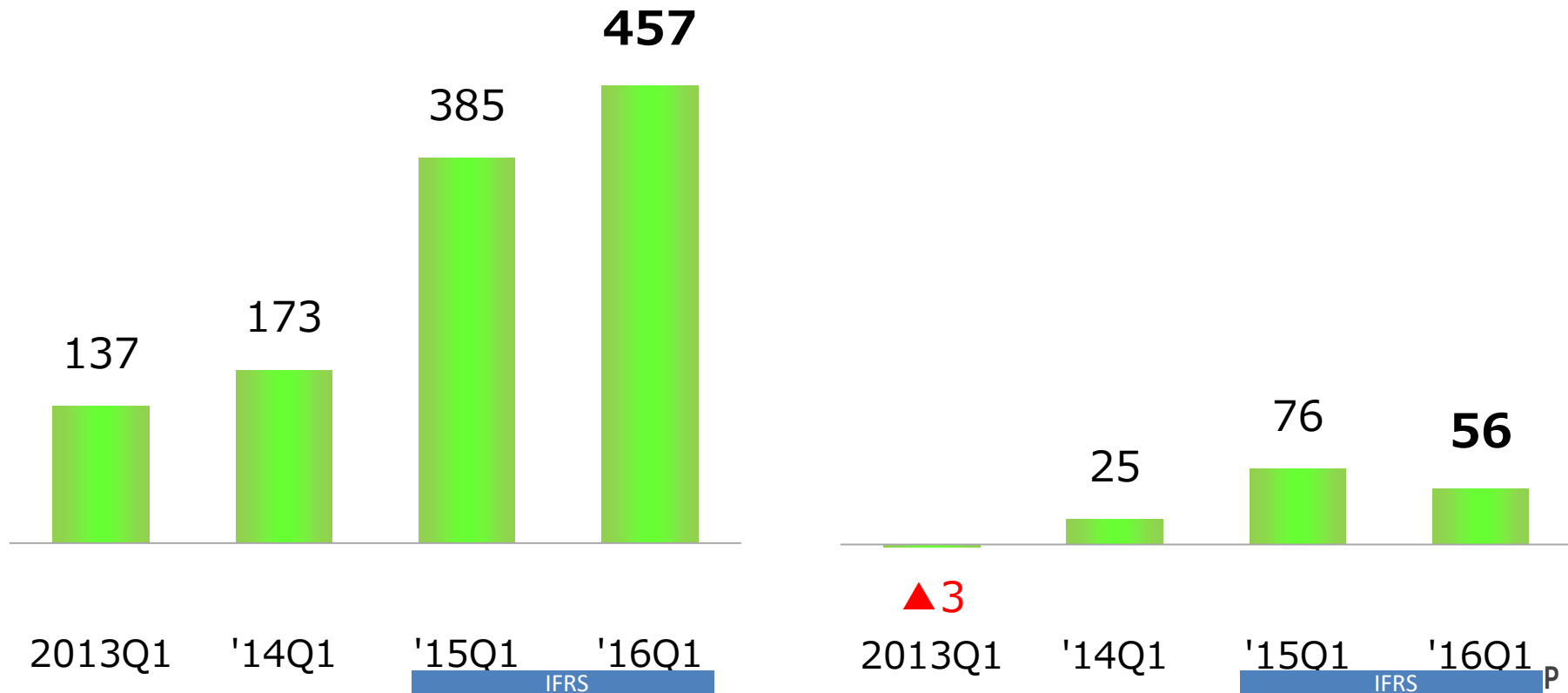
## 売上高

## 売上18.8%成長もコスト増で減益

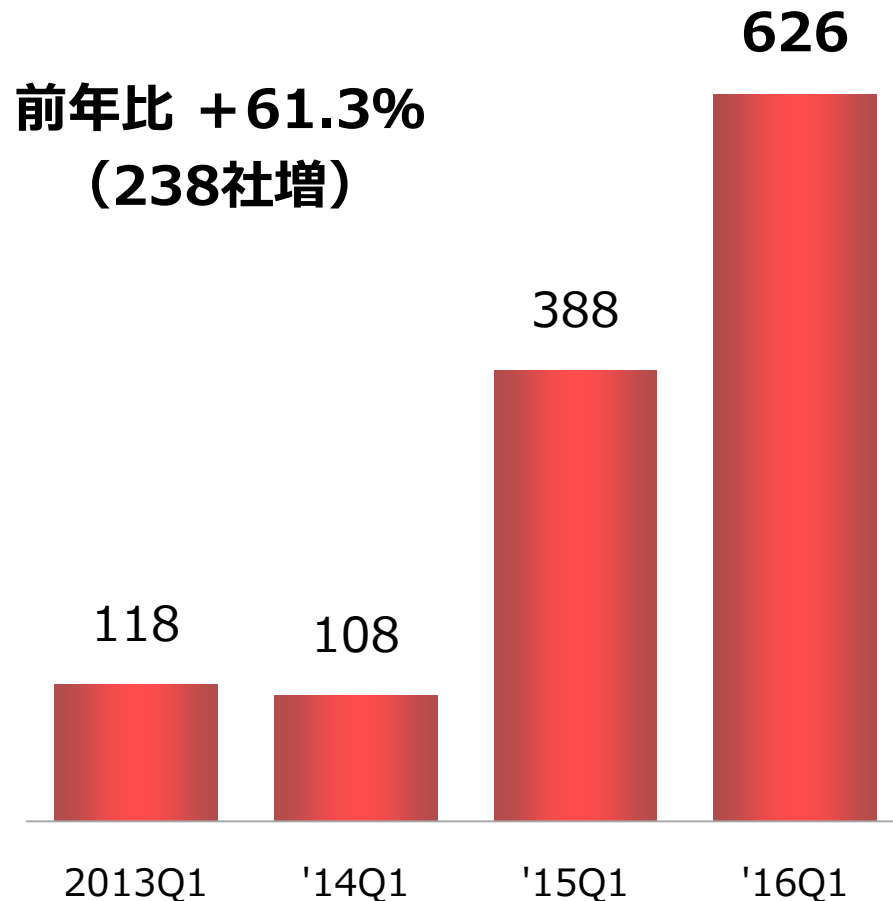
## 営業利益

単位：百万円

単位：百万円



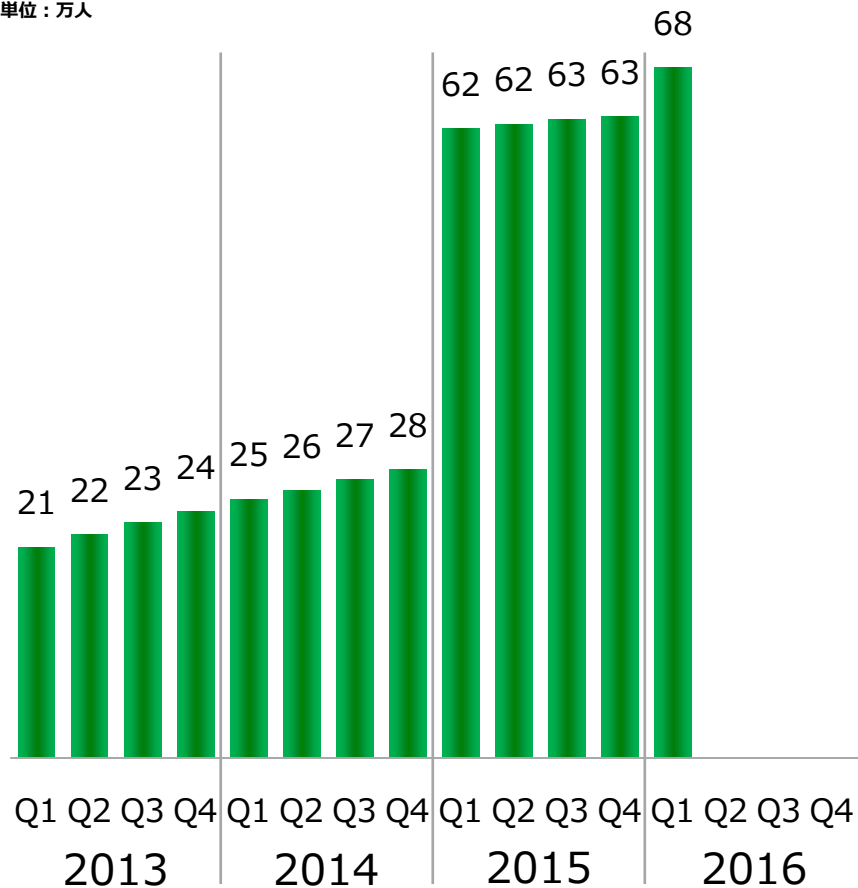
# リードジェン 顧客数



M&Aにより  
顕著な増加

# リードジェン 会員数

単位：万人



キーマンズ ネット



コンテンツの魅力によって  
会員プロフィールを獲得

会員数 ≒ 在庫

# 産業テクノロジー分野「TechFactory」



## 大きな発展が期待されるIoT分野をカバー

総合トップ ニュース ビジネス 経営 企業とIT システム導入 マーケティング 製造業 電力 スマホ パソコン AV家電 ヘルスケア 旬ネタ 動画 ブログ

製造業のための製品・サービス情報サイト

Tech Factoryからのお知らせ

- > [ケーススタディで学ぶ] 製造業のIT化
- > 「設計・製造現場におけるIoT」
- > 「TechFactory」のFacebookページ

エレクトロニクス 組み込み開発 メカ設計 製造マネジメント FA オートメーション

特集Index 品質管理 IoT Watch 調査・予測レポート USB Type-C

Top Stories

**セキュリティ道**  
“この瞬間から”できるセキュリティ対策  
(2016年7月13日)

「脆弱性」とは何か？ 情報セキュリティ対策の第一歩

IoTが現実にする「自動運転」の“今”と“これから”

IoTを成功に導くために、取り組むべき6つの課題と解決策

ARM Cortex-R8 : IoTデバイスやコネクテッドカーを支える通信の要に

※ コンテンツ一覧へ

### 【TechFactory コンテンツ例】

- 10分でARMの世界へー ARMアーキテクチャでの製品開発を支援する開発キット
- 世界初の両眼シースルーHMDはこうして生まれた！
- スマートウォッチはスマホを超える!? ウェアラブルデバイス市場“未来予測”
- インテルと7社のベンチャー企業で構成された「IoTベンチャーズ」
- 脱紙文化！ 製造現場のIT化を助けるタブレット端末向けデジタルノート導入事例
- IoTで実現化される「予防保全」の可能性とは
- 紙からタブレットへ、建設現場の必須アイテム「野帳」をデジタル化
- 「脆弱性」とは何か？ 情報セキュリティ対策の第一歩
- IoTが現実にする「自動運転」の“今”と“これから”
- 【医療】IoTがもたらす変革、未来の医療と健康管理の形とは
- IoTを成功に導くために、取り組むべき6つの課題と解決策
- ARM Cortex-R8 : IoTデバイスやコネクテッドカーを支える通信の要に

# メディア広告 ポートフォリオ

## 産業テクノロジー

 **MONOist**

 **スマートジャパン**  
Smart Japan

 **EETimes**  
Japan

 **EDN**  
Japan

## スマート&ソーシャル

 **ねとらぼ**

 **ねとらぼ**  
エンタ

 **ねとらぼ**  
生物部

## ビジネス

 **ITmediaビジネス**  
ONLINE

 **@ I T**  
atmarkIT

## IT

 **ITmedia**  
**ニュース**

 **ITmedia**  
**インフォプライス**

 **ITmedia**  
**イゲゲイ**

## デジタル・ガジェット

 **ITmedia**  
**PC USER**

 **ITmedia**  
**Mobile**

 **ITmedia**  
**LifeStyle**

 **ITmedia**ヘルスケア  
**HealthCare**

# メディア広告 概況

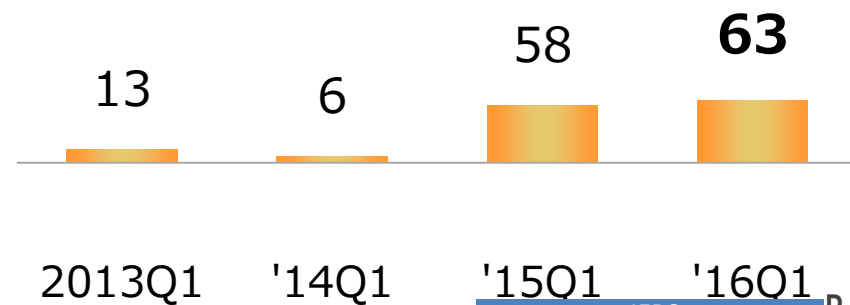
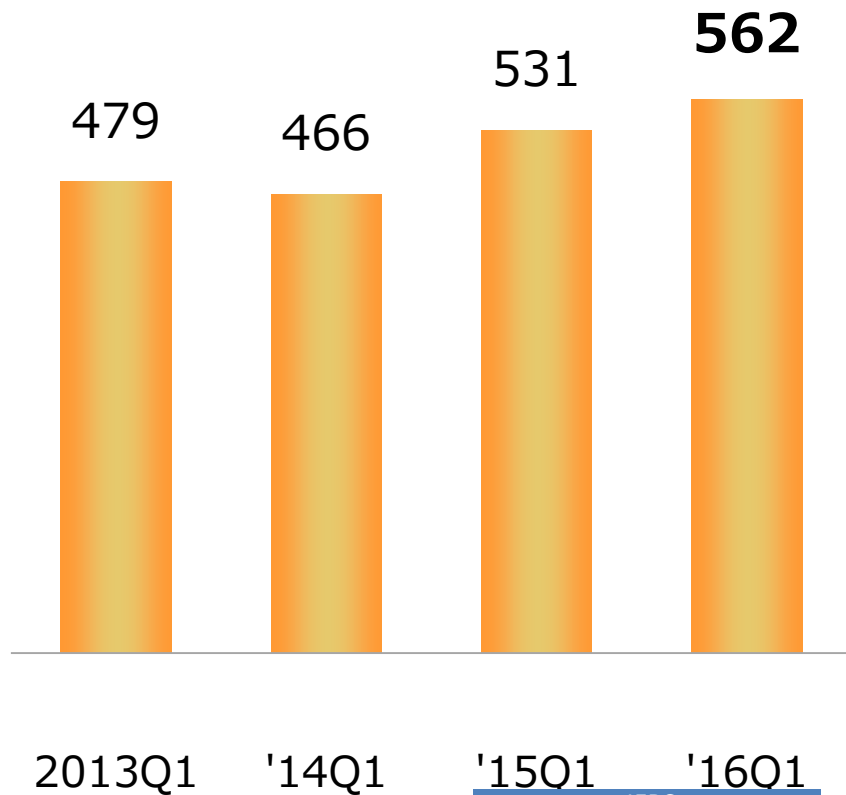
- ITエンジニア向け「@IT」が高成長
- 売上5.8%増収
- コスト増ながら増益
- 全社メディアカが過去最高を更新

# メディア広告 業績動向

**売上高****売上5.8%、営業利益9.0%の成長****営業利益**

単位：百万円

単位：百万円

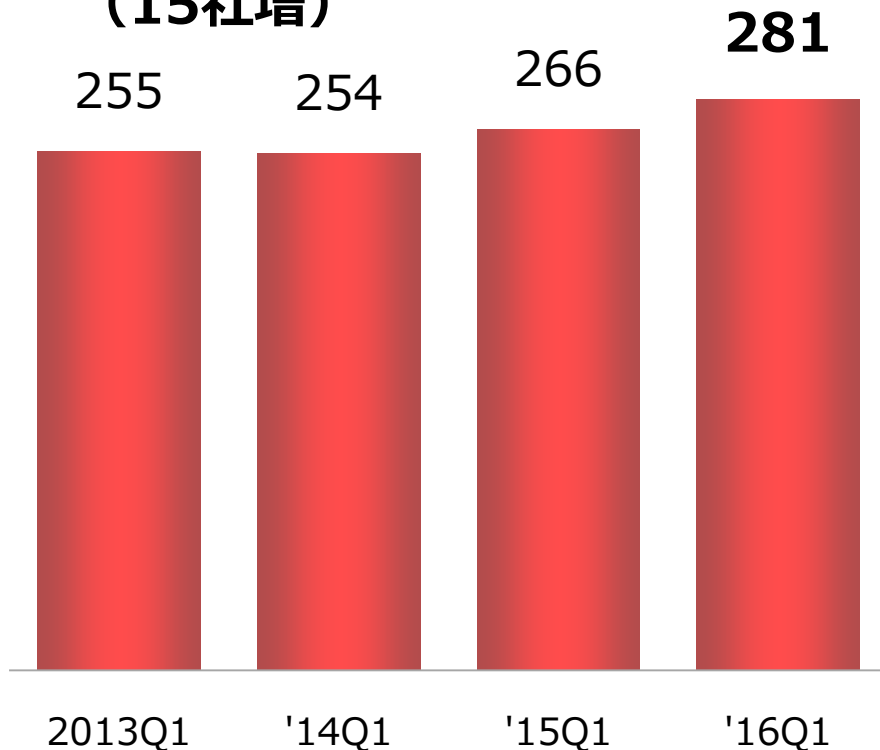




# メディア広告 顧客数

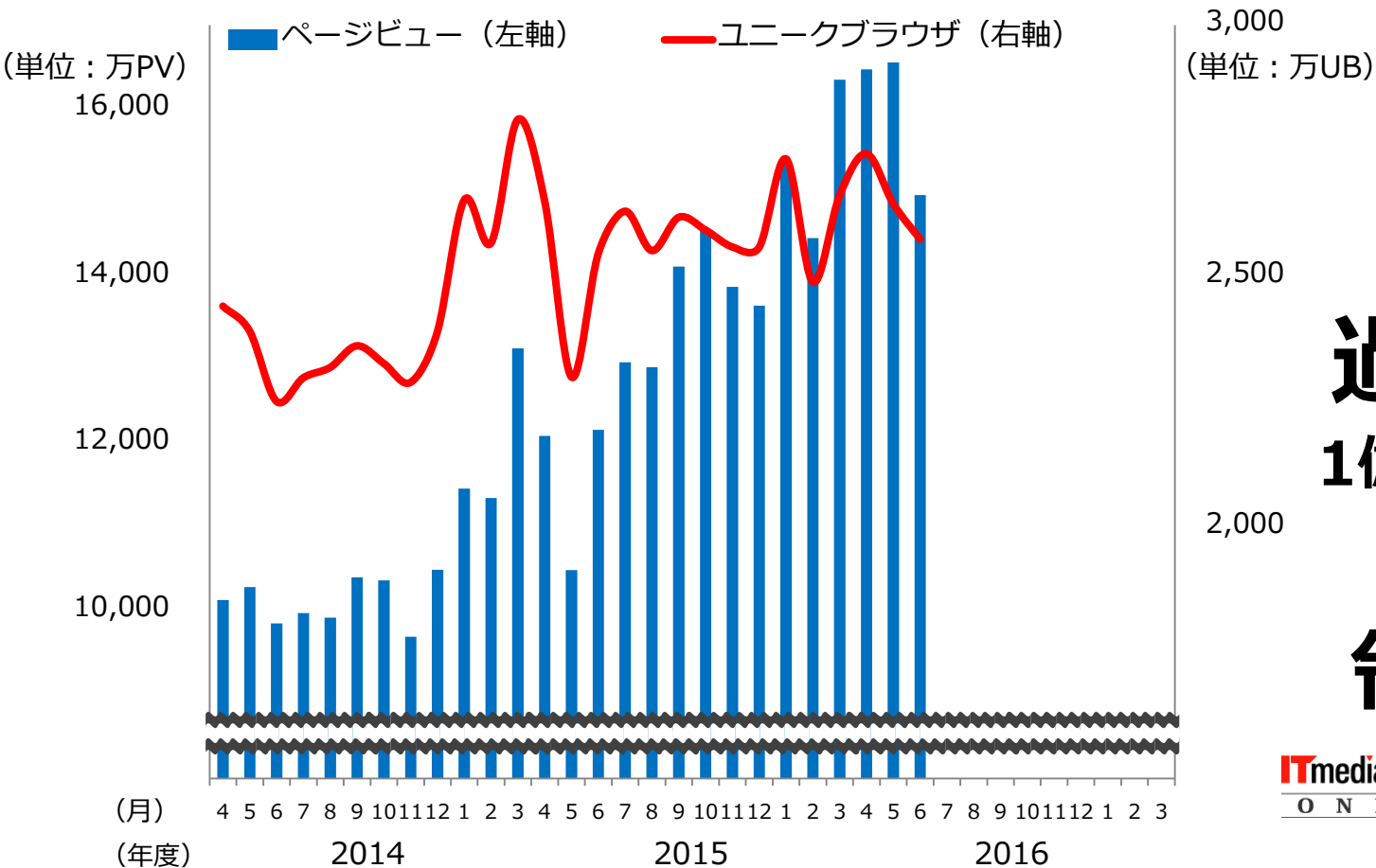
前年比 +5.6%

(15社増)



5%程度の  
増加を継続

# 運営するメディアの規模

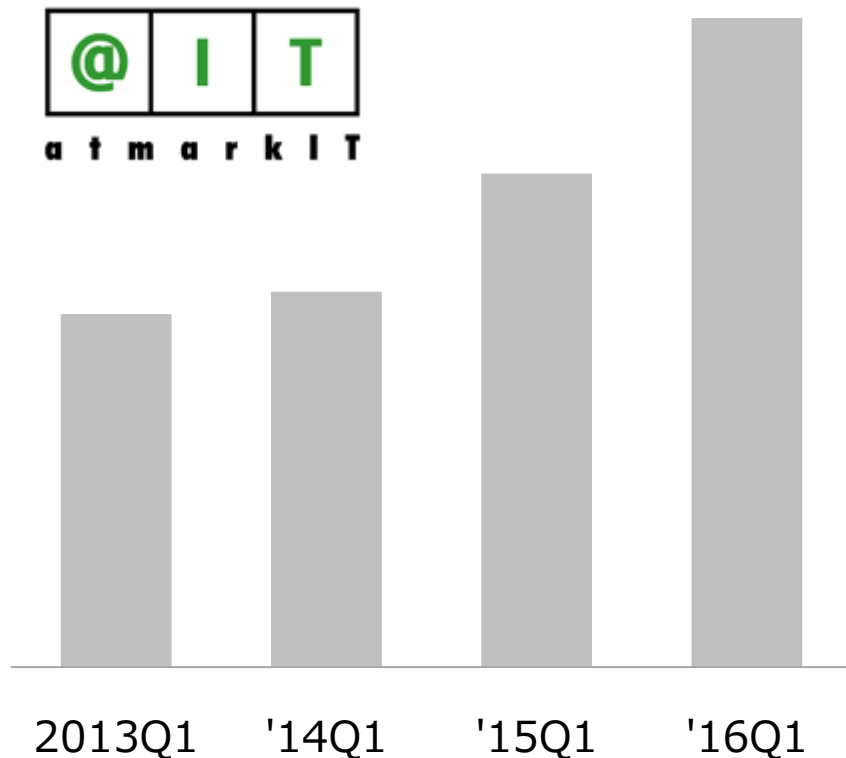


**5月度  
過去最高  
1億6,500万PV**

**領域拡大**

# エンジニア向けメディア「@IT」が高成長

売上高



ITエンジニア向けの  
No.1メディアに

# 2016年度 業績予想

単位：百万円

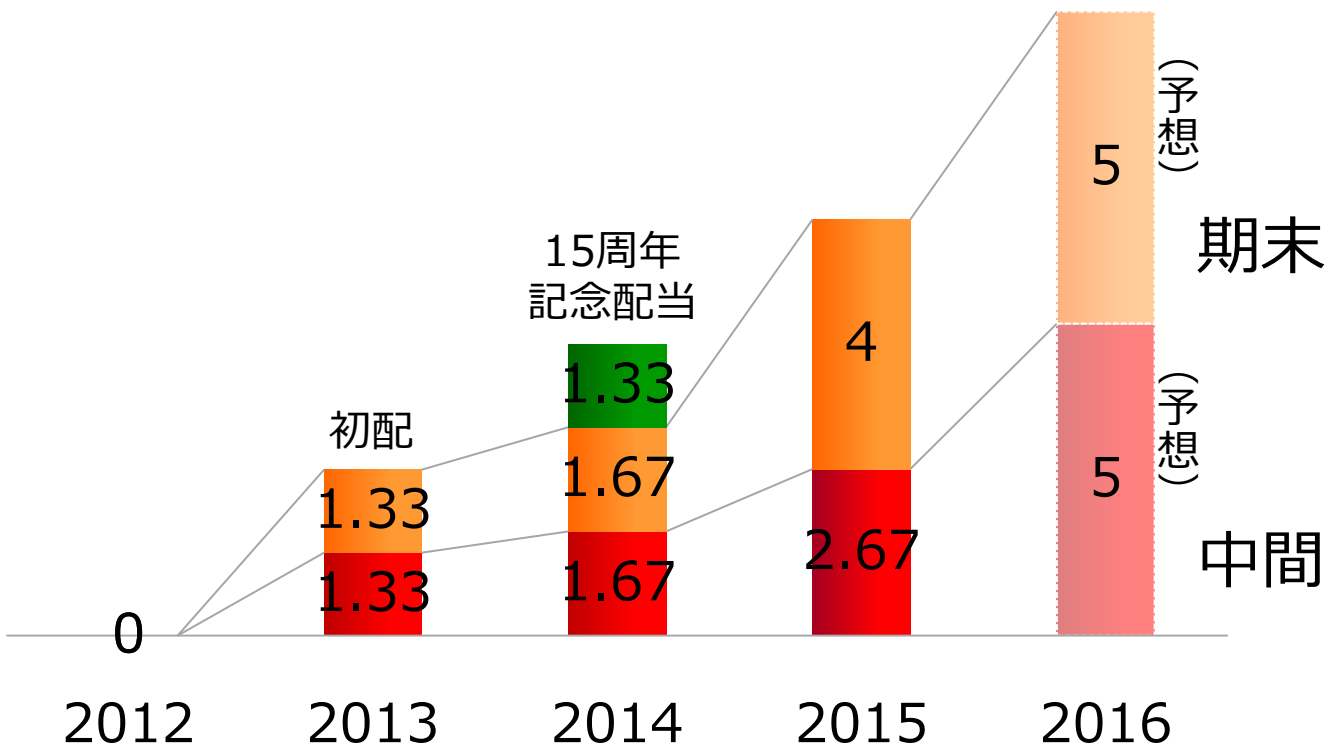
## Q1は計画の範囲内で進捗

通期	売上高	営業利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益
2016年度予想	4,900 (12.0%)	1,000 (22.1%)	690 (25.9%)
2015年度実績 (IFRS基準)	4,376	819	548

※：上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 2016年度 配当予想

単位：円

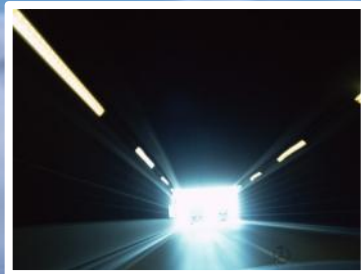


## 継続的 増配

※ 当社は2015年12月1日付で株式の3分割を実施しており、上記では過去の数値も含め分割後の基準に統一しています。

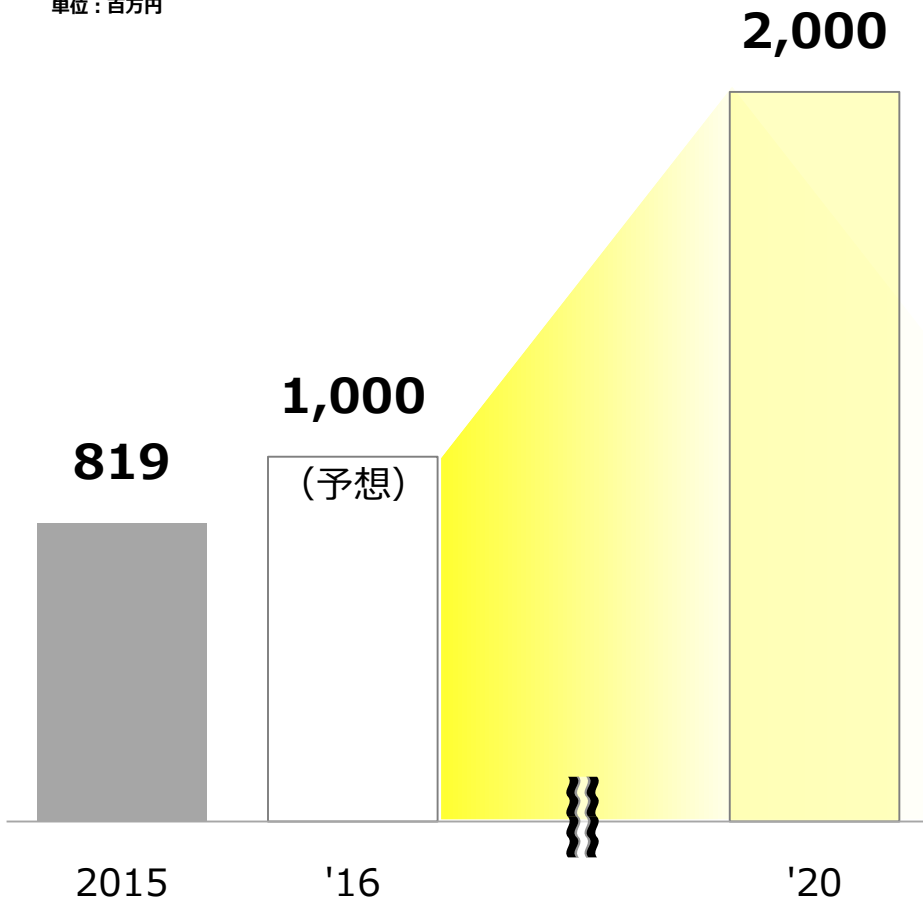


# テクノロジーメディアNo.1へ



# 2020年度の業績目標

単位：百万円



## W20

(ダブル・トゥウエンティ)

2020年  
営業利益20億

メディアの革新を通じて  
情報革命を実現し、社会に貢献する



ITmedia Inc.



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

当社の業績に影響を与えうる事項は「平成27年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承ください。

この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。